

5-(1) 英語英文学科の履修方法について

1. 卒業に必要な単位

科目区分別の卒業に必要な最低限の単位数（卒業の要件）

科 目 区 分			必修	選択必修	左欄以外からの選択	計
共通教育科目	教養科目	人間と文化		2	1～	124
		生活と社会		2		
		人間と自然		2		
	基礎科目	外国語科目		4		
		リテラシー・スポーツ科目		1		
	基盤科目	カトリック教育科目	4	2		
		ライフキャリア形成科目		2		
	専門基礎科目	専門基礎科目	16 [17]	20		
	専門基幹科目	専門基幹科目	10			
専門教育科目	専門展開科目 (グローバルリベラルアーツコース)	専門展開科目	[2]	{ [18] } 20	10～ [9]～	124
		専門展開科目				
		英語教育領域				
		エアラインプログラム科目				
	専門関連科目	医療サポート英語プログラム科目				
		プレゼンテーション実務士科目				
	専門演習・卒業研究	専門演習・卒業研究	12			
学際教育科目					0～16	
合 計			42 [45]	55 [53]	27 [26]	124

[] 内の数字はグローバルリベラルアーツコース履修生の履修単位数を示す。

2. 履修コースの分属について

英語英文学科では、入学時に各履修コースに分属し、各履修コースで定められた必修科目を履修しなければならない。

1. 各履修コース内容

履修コース	コースの目的
英語英文学科	基礎的な英語力を身につけ、専門教養と柔軟で心豊かな人間性を兼ね備えた国際人の育成を目的とする。
グローバルリベラルアーツコース	自信に裏付けされた流暢な英語運用能力を涵養し、国際社会に貢献しうる教養と思考力を兼ね備えた人物の育成を目的とする。

2. グローバルリベラルアーツコースにおける海外留学について

グローバルリベラルアーツコースは、コースの定める時期（2年次後期）に海外留学を行うこと（海外留学Iaの履修）を履修上の必須とする。ただし、海外留学を行うためには、1年次終了時において、以下に示す「海外留学条件」を満たしていかなければならない。

海外留学条件

以下●の条件を両方満たすこと。

- 京都ノートルダム女子大学セメスター認定留学実施制度要項に定めるセメスター認定留学の申請条件を満たしていること（グローバルリベラルアーツコース留学奨学金には別途申請基準が定められているため、規程（P.249）を確認のこと）。
- 1年次に履修すべき英語英文学科必修科目を全て修得済みであること。

なお、1年次終了時に海外留学条件を満たさない場合、2年次後期からの海外留学はできない。この場合の選択肢は以下の二つとなる。

- i. グローバルリベラルアーツコースに在籍し、海外留学条件を満たした後に海外留学を行う。その場合、原則として、
 - (a) 海外留学の時期は後期とする。(b) グローバルリベラルアーツコースの履修規定上、4年間で規定の卒業要件を満たすことができない（卒業が1年単位で延期となる）。
- ii. 英語英文学コースへの転コースを申請し、英語英文学コースで履修を継続する（条件を満たせば、セメスター留学を行うことができる）。

3. 履修方法

以下の1～3の各科目区分の必要単位数を満たしつつ、同時に1～3の合計が124単位以上になるように履修しなければならない。各科目区分の最低必要単位数を合計しても124単位にはならないので注意すること。

以下、() 内の数字は単位数を示す。

1. 共通教育科目（20単位以上）

(1) 1年次に履修する必修科目・選択必修科目と履修単位数について

以下の基盤科目4単位及び基礎科目1単位は、1年次に全員が必ず履修しなければならない。

必修科目

基盤科目：キリスト教学（2）、キリスト教音楽概論（2）

選択必修科目

基礎科目：情報演習Ⅰaまたは情報演習Ⅰb（1）

(2) 選択必修科目と履修単位数について

教養科目的「人間と文化」、「生活と社会」及び「人間と自然」の3領域から各2単位以上、基礎科目的「外国語科目」の選択科目から4単位以上、基盤科目の「カトリック教育科目」及び「ライフキャリア形成科目」の選択科目から各2単位以上、全体から1単位以上（選択科目に算入される）を必ず履修しなければならない。

2. 専門教育科目（88単位以上）〔 〕内の数字はグローバルリベラルアーツコース履修者の単位数を示す。

(1) 必修科目と履修単位数について

専門基礎科目的必修科目16単位、専門基幹科目的必修科目10単位及び専門演習・卒業研究12単位の合計38単位は全員が必ず履修しなければならない。加えて、グローバルリベラルアーツコース履修者は、専門基礎科目1単位、専門展開科目2単位の合計3単位を必ず履修しなければならない。

- ◇ 1年次に履修する科目 Practical English I (2)、Practical English II (2)、Academic English I (2)、Academic English II (2)、英語英文学基礎演習Ⅰ (2)、英語英文学基礎演習Ⅱ (2)、英米文学概論 (2)、言語学概論 (2)、コミュニケーション学概論 (2)
- ◇ 2年次に履修する科目 Academic English III (2)、Academic English IV (2)、海外留学Ⅰa (1)
- ◇ 3年次に履修する科目 Academic English V (2)、Academic English VI (2)、英語英文学演習Ⅰ (2)、英語英文学演習Ⅱ (2)
- ◇ 4年次に履修する科目 卒業研究 (8)、Global Liberal Arts Seminar (2)

(2) 選択必修科目と履修単位数について

専門基礎科目から選択必修科目計20単位以上、専門展開科目から英語英文学コース履修者は、選択必修科目計20単位以上、グローバルリベラルアーツコース履修者は、専門展開科目（グローバルリベラルアーツコース科目）から18単位以上を履修しなければならない。

(3) 選択科目と履修単位数について

上記(1)、(2)を除く専門科目から計10単位（グローバルリベラルアーツコースは計9単位）以上を選択し、必ず履修しなければならない。

3. 学際教育科目

海外文化研修および他学部等・他学科の専門教育科目のうち、科目を設置した学部等・学科が認めた専門教育科目（履修科目表の科目名に☆印を付した科目）を選択し履修できる。履修した科目の単位は16単位を上限として卒業要件単位に算入される。

4. ゼミへの所属について

「英語英文学演習Ⅰ・Ⅱ」（3年次）及び「卒業研究」（4年次）は、本学科専任教員が担当するゼミの1つに所属して行われる。所属したゼミで個別に研究課題を設定し、それに取り組み、最終的に4年次で卒業研究（卒業論文）の完成を目指す。事前に自分の希望する研究領域についてよく考え、シラバスを読み各ゼミの内容をよく理解しておくこと。

所属ゼミ決定のプロセス

日程は事前に周知するのでUNIPAやmanabaからの連絡に注意しておくこと。

① 1年次3月末～2年次4月初旬 新2年次生オリエンテーション。

※「2年次オリエンテーション」では履修モデルを配布するほか、ゼミ分属のために必要なゼミに関する注意事項と履修モデル配布し、前提条件などを説明する。

② 2年次7月 ゼミ分属説明会。

※「ゼミ分属説明会」では、ゼミの詳しい内容や所属までのスケジュール及び、ゼミ分属の条件など重要な説明をするので必ず出席すること（欠席するとゼミ選択において不利になることがある）。

③ 2年次7月末～8月初 希望ゼミを選択し、書面で学事課に提出。

※各ゼミの希望者数に大きな偏りが生じた場合は調整を行う。

④ 2年次9月 所属ゼミの決定

※所属ゼミにより、「研究方法論」または「専門講読」の履修が求められる（2年次後期）。これらの科目はゼミの所属が決定後、履修登録すること（予め科目を履修計画していた場合は、後期修正期間に変更すること）。

5. 卒業研究について

卒業研究に関する提出物をそれぞれ決められた書式に従って、期日までに提出しなければならない。詳細はUNIPAやmanabaからの連絡、または手引き等で確認すること。

※3年次後期以降に留学を希望する学生に関しては、必ず事前にゼミ担当教員と相談すること。そのうえで、留学中も連絡し指導を受けること。

※掲示内容や説明会資料等を学事課からメールで送るので、留学先で連絡のつくメールアドレスを学事課に必ず連絡すること。

（学事課 E-mail : gakuji@ml.notredame.ac.jp）

6. Testingプログラム

(1) TOEIC IP

正規のTOEICテストと全く同じ方法で、団体として任意に利用できるテストである。本学では国際教育課主催のTOEIC IPを受験し、客観的に自分の英語の実力を知る機会を設けている。各学生は定められた日程でそれを受験すること。

(2) 学科指定TOEIC：1～3年次生は全員、4年次生はグローバルリベラルアーツコース生のみ。

毎年12月に実施される「学科指定TOEIC・IP」を受験すること。基準点【1年次：300点／2年次：325点／3年次：350点】に達していない場合は年度末の補講を受講すること。受講できない場合は学外にてTOEICのテスト（受験料は自己負担）を受験し、基準点に達したスコアを速やかに学事課に提出すること。

※任意でTOEICのテストを受験した場合、IP・正規テストを問わずスコアを学事課に提出すること

7. プログラム、資格認定制度

(1) エアラインプログラム

このプログラムは、ANA（全日本空輸）の元客室乗務員が直接指導する科目を中心に展開し、航空業界を目指す学生はもちろんのこと、幅広くビジネスで率先力たろうとする学生を対象にホスピタリティを教授するものである。プログラムの修了者には、英語英文学科より修了書を授与する。

このプログラムは、特定の職業に必要な知識・スキルだけを身につけた人材を育成するのが目的ではなく、文学・英語学・コミュニケーション学等の素養を持つ「教養ある社会人」の育成という英語英文学科本来の理念に基づくものである。また、ANA（全日本空輸）その他関連企業への就職を保証するものではない。

◇ プログラム科目履修について

本プログラムを履修する学生は、英語英文学科で必修とされる科目を全て履修した上で、本プログラムの科目を履修する。ただし、エアラインプログラムで修得した単位は、全て卒業に必要な単位に算入される。

◇ エアラインプログラム修了判定について

このプログラムを修了し、英語英文学科より修了書を授与されるためには、英語英文学科の所定の単位を修得し英語英文学科を卒業すること、エアラインプログラム科目の単位を原則として2／3以上修得すること、その他主要な科目を履修したうえで、英語英文学科会議で判定する。詳細は履修登録説明会等で説明する。

◇ エアラインプログラム選抜条件

このプログラムの一部の科目（演習等人数制限のある科目）の履修は選抜制となる。選抜は、英語英文学科必修科目の成績、エアラインプログラム科目の成績、英語検定（TOEIC その他）、及び面接の結果等を総合して行う。詳細は履修登録説明会等で説明する。

(2) 医療サポート英語プログラム

京都には多くの外国人が滞在し、海外から高度な医療を求めて来日する外国人の増加も見込まれている。このような中で、外国人が日本においても安心して医療を受けられ、また帰国後の療養へと繋げていけることは大変重要なことである。

このプログラムは、これまでの外国语教育に加えて、京都府立医科大学と共同して附属病院での実習も組入れた、外国人の医療支援に対応できる医療語学の専門性を有した人材育成を行う。本学科が取組んできたホスピタリティを基盤に語学力のある高度な医療サポートスタッフの養成を目指している。

所定の単位（計20単位）を修得した者には英語英文学科より修了書を授与する。

4. 履修単位表

() 数字は単位数

区分	卒業に要する単位(124)					
	共通教育科目(20~)			専門教育科目(88~)		
	必修(4)	選択必修(15)	選択(1~)	必修(38) [41]	選択必修(40) [38]	選択(10~) [9~]
1年次	・キリスト教学 (2) ・キリスト教音楽概論 (2)	教養科目 「人間と文化」「生活と社会」「人間と自然」の3領域から各2単位以上 基礎科目 「リテラシー・スポーツ科目」の情報演習 I a または 情報演習 I b から1単位 「外国语科目」の選択科目から4単位以上		・ Practical English I (2) ・ Practical English II (2) ・ Academic English I (2) ・ Academic English II (2) ・ 英語英文学基礎演習 I (2) ・ 英語英文学基礎演習 II (2) ・ 英米文学概論 (2) ・ 言語学概論 (2) ・ コミュニケーション学概論 (2)	専門展開科目から選択必修科目計20単位以上 グローバルリベラルアーツコース履修者は、グローバルリベラルアーツコース科目から18単位以上	必修及び選択必修以外の専門教育科目から計10単位以上 グローバルリベラルアーツコース履修者は9単位以上
2年次		基礎科目 「カトリック教育科目」「ライフキャリア形成科目」の選択科目から各2単位以上		・ Academic English III (2) ・ Academic English IV (2) ・ 海外留学 I a [1]		
3年次				・ Academic English V (2) ・ Academic English VI (2) ・ 英語英文学演習 I (2) ・ 英語英文学演習 II (2)		
4年次				・ 卒業研究 (8) ・ Global Liberal Arts Seminar [2]		

(注1) [] 内の数字はグローバルリベラルアーツコース履修者の履修単位数を示す。

(注2) 授業科目については「履修科目表」で確認すること。

(注3) 授業科目の履修・登録にあたっては、「履修登録の手引き」「開講科目表」「講義概要（シラバス）」及び「授業時間表」を参照すること。

5. カリキュラム・マップ

学年 度と 方針 ND	キリスト教精神・女性教育		知識・理解		汎用的技能				態度・志向性		統合的な学習経験と総合的思考力		
	DP1		DP2		DP3		DP4		DP5		DP6		
	自分を育てる力		知識・理解力		言語力		思考・解決力		共生・協働する力		創造・発信力		
4年	後期										EGL350	Global Liberal Arts Seminar	
	集中等								EGR4500	ホテルビジネス研究	EGL4600	卒業研究	
	前期												
3年	後期		EGL3255	E Global Literature Workshop	EGB3952	E Communication Skills II	EGL3450	映画論	EGR350	ビジネスマナー演習	EGL3652	E Global Career Skills Development	
	集中等		EGL3255	E Simultaneous Translation	EGB3954	E Academic English VI	EGL3402	E Persuasive Communication					
	前期		EGR3250	英語科教育法V		EGL3453	EGL3455	EGL3456	EGL3457	EGL3458	EGL3459	EGL3460	
2年	後期		EGR3252	英語教材作成演習		EGL3459	ことばと意味	EGR3450	応用言語学	EGR3500	旅行観光業研究	GCP3600	キャリア形成
	集中等		EGR3200	英語科教育法Ⅵ	EGB3902	E Communication Skills I	EGL3404	E Argumentation and Debate	EGL3500	EGL3501	EGL3502	EGL3503	
	前期		EGR3202	外国語としての日本語	EGB3904	E Academic English V	EGL3406	EGL3456	EGL3457	EGL3458	EGL3459	EGL3460	
1年	後期		GCE2150	キリスト教と日本文化	GBL2250	情報技術リテラシー	GBE2950	旅行の英会話	GEN2450	AIによるデータサイエンス入門	EGL2550	E エライアン・ビジネス論	
	集中等		GCE2151	キリスト教美術	EGF2250	専門講義(英文学)	GBE2951	留学の英会話	GBL2450	プログラミング演習	EGL2551	E 英語作文演習 I	
	前期		GCE2152	キリスト教音楽	EGF2251	専門講義(美学)	GBE2952	歌って見る英語表現	EGL2450	英文学作品研究	EGL2550	E Women in Leadership	
特定期間	後期		EGF2254	研究方法論(コミュニケーション学)	EGL2354	実用英語基礎	EGL2451	米文書作品研究			EGL2553	E Comparative Culture	
	集中等		EGF2255	研究方法論(英語教育)	GBJ2350	日本語特論 I	CSA2451	プレゼンテーション演習			EGL2552	E ホスピタリティ&キャリア	
	前期		EGF2256	研究方法論(言語学)	EGL2355	TOEIC IV							
後期	後期		EGL2250	E Global Issues	EGL2356	時間と通訳法 II	EGL2450	授業のための日本語					
	集中等		EGR2250	英語科教育法 II	EGL2357	医療サポート英語	EGL2451	医療サポート英語 II	EGL2550	AIによるデータサイエンス			
	前期		EGR2252	子ども英語指導法(実践編)	EGL2358	海外留学 I	EGL2452	海外留学 I a	EGL2551	海外キャリア実習	EGL2600	キャリア形成セミ	
特定期間	後期		EGL2360	海外留学 I b	EGL2361	海外留学 I c	EGL2362	海外留学 II a					
	集中等		EGL2363	海外留学 II b	EGL2364	海外留学 II c	EGL2365	E Academic English IV					
	前期		EGL2366	English Seminar I'a	EGL2367	English Seminar I'b	EGL2368	English Seminar I'c	EGL2369	English Seminar I'd	EGL2370	English Seminar I'e	
特定期間	後期		EGL2375	英語実践(母語)	EGL2376	中高英語 III	EGL2377	EGL2378	EGL2379	EGL2380	EGL2381	EGL2382	
	集中等		EGL2379	日本語特論 I	EGL2380	日本語特論 II	EGL2381	EGL2382	EGL2383	EGL2384	EGL2385	EGL2386	
	前期		EGL2385	アルゴリズム基礎	EGL2386	中国語 III	EGL2387	EGL2388	EGL2389	EGL2390	EGL2391	EGL2392	
特定期間	後期		EGL2395	英語実践(母語)	EGL2396	中高英語 III	EGL2397	EGL2398	EGL2399	EGL2400	EGL2401	EGL2402	
	集中等		EGL2399	日本語特論 I	EGL2400	日本語特論 II	EGL2401	EGL2402	EGL2403	EGL2404	EGL2405	EGL2406	
	前期		EGL2405	アラビア語・ライティング	EGL2406	TOEIC III	EGL2407	EGL2408	EGL2409	EGL2410	EGL2411	EGL2412	
特定期間	後期		EGL2413	時間と通訳法 I	EGL2414	E Public Speaking	EGL2415	EGL2416	EGL2417	EGL2418	EGL2419	EGL2420	
	集中等		EGL2417	EGL2418	EGL2419	EGL2420	EGL2421	EGL2422	EGL2423	EGL2424	EGL2425	EGL2426	
	前期		EGL2425	アラビア語 II	EGL2426	TOEFL III	EGL2427	EGL2428	EGL2429	EGL2430	EGL2431	EGL2432	
特定期間	後期		EGL2435	EGL2436	EGL2437	EGL2438	EGL2439	EGL2440	EGL2441	EGL2442	EGL2443	EGL2444	
	集中等		EGL2445	EGL2446	EGL2447	EGL2448	EGL2449	EGL2450	EGL2451	EGL2452	EGL2453	EGL2454	
	前期		EGL2455	EGL2456	EGL2457	EGL2458	EGL2459	EGL2460	EGL2461	EGL2462	EGL2463	EGL2464	
特定期間	後期		EGL2465	EGL2466	EGL2467	EGL2468	EGL2469	EGL2470	EGL2471	EGL2472	EGL2473	EGL2474	
	集中等		EGL2475	EGL2476	EGL2477	EGL2478	EGL2479	EGL2480	EGL2481	EGL2482	EGL2483	EGL2484	
	前期		EGL2485	EGL2486	EGL2487	EGL2488	EGL2489	EGL2490	EGL2491	EGL2492	EGL2493	EGL2494	
特定期間	後期		EGL2495	EGL2496	EGL2497	EGL2498	EGL2499	EGL2500	EGL2501	EGL2502	EGL2503	EGL2504	
	集中等		EGL2505	EGL2506	EGL2507	EGL2508	EGL2509	EGL2510	EGL2511	EGL2512	EGL2513	EGL2514	
	前期		EGL2515	EGL2516	EGL2517	EGL2518	EGL2519	EGL2520	EGL2521	EGL2522	EGL2523	EGL2524	